

「第3回ミニ相談会」のお知らせ

第3回ミニ相談会は、夏休み特別企画！！親子で参加できるミニ相談会を実施します。
今回のミニ相談会は、いわき明星大学環境放射線測定室で実施します。放射能測定がどのように行われているか、見学してみませんか？また、ご家庭の食事の放射能測定を親子で体験していただく予定です。もちろん、みなさまの放射能に関する疑問・質問にもお答えいたします。
実際に体験していただくことで、ご家庭で改めて放射能問題について考えるきっかけとしていただければ幸いです。

- 【日時】 平成24年8月20日(月) 10:30～12:00
【場所】 いわき明星大学 環境放射線測定室
〒970-8551 いわき市中央台飯野5-5-1
【問い合わせ先】 いわき地域復興センター
TEL:38-7132 FAX:38-7134
【内容】
1. 食品放射能測定体験 10:30～11:00
(希望される方はご家庭での1食分の食事をお持ちください)
*詳しくはお申し込みの際にご説明いたします。
 2. 講師の先生のお話 11:00～11:20
(放射能の基礎的な内容です)
*小学校低学年対象程度の内容の予定です
 3. 質問コーナー 11:20～11:35
(皆様からのご質問にお答えします)
 4. 交流タイム 11:35～12:00
(講師の先生を交えて、自由にお話しましょう)
- 【参加費】 無料
【対象者】 いわき市内在住の親子
【定員】 5組(10名程度) *定員になり次第締め切ります
【その他】 集合場所・会場はいわき明星大学になります。

【第3回ミニ相談会テーマ】

「親子で学ぼう！！放射能ってなんだろう？」

講師:いわき明星大学 教授 佐藤 健二

～お申し込み方法～

いわき地域復興センター窓口か、お電話(38-7132)でお申し込み下さい。

申込み締め切りは、8月10日(金)となります。

今後も、様々なテーマで相談会を実施する予定です。

いわき地域復興センターホームページでも、お知らせいたしますので、ぜひご覧下さい。

↳ URL:<http://revive-iwaki.net/>

2. 質問コーナー

当センターの相談会では、申し込みの際にあらかじめ参加される皆さんに質問・疑問をご記入いただいています。そして、相談会当日に参加者1人1人の質問に講師が答えるという時間を設けています。

第3回のミニ相談会で出た質問をご紹介します。

Q. できれば摂らない方がよい食品、できれば摂った方がよい食品は何ですか？

A. 市販の物は、流通される前にきちんと測定をしているので心配ないと思います。

放射線は、体内の水と反応して活性酸素ができ、その活性酸素が細胞を攻撃する間接的な影響の方が大きいと言われています。ですから、抗酸化物質やビタミンを含む食品をバランスよく摂るようにすると思います。

Q. 子供たちに発症する可能性の高い病気と、その早期発見方法がありますか？

A. 放射線によって発症するとすれば甲状腺ガンですが、(その原因となる)ヨウ素 131 は現在ほとんど検出されません。ヨウ素は甲状腺に溜まりますが、セシウムは全身に広がりヨウ素のような影響はないと言われています。セシウムによって発症する具体的な病気というのは今のところありません。



講師:佐藤健二氏

3. 交流タイム

最後は、交流タイムでした。講師の先生を中心に、参加されたみなさんが普段感じていることや生活の中で気になっていることなどを、自由に話し合いました。

その中で出た疑問・質問をご紹介します。

Q. タマネギなどの野菜は(放射性セシウムが)ほとんど検出されていないのに、タケノコやシイタケはどうしてたくさん検出されているのですか？

A. 大学での実験によると、タケノコは先端部分(成長する部分)のセシウム濃度が高かった。

(タケノコは)吸収する割合と根や細胞が大きく、吸い上げる力が強いからではないかと考

えています。同じ理由で木になっているもの（ユズなど）も放射性セシウムが検出されています。

Q. 祖父がマツボックリを子供に預けるのですが、大丈夫なのでしょうか？

A. 洗っても（付着している放射性物質は）完全に落ちないと思います。皮膚からの外部被ばくはとても少ないのですが、子どもは口に入れたりしますので（内部被ばくに）十分気を付けてあげてください。家の中に飾ったりしておく分には問題ありません。

Q. 水道水は大丈夫なんですか？

A. 大学の水道水を測定したことがありますが、検出限界 0.08Bq/kg で不検出でした。この数値は、原発事故前とほとんど変わらない数値です。

Q. （いわき市の）原発事故前の空間線量などはどのくらいだったのですか？

A. 福島県環境白書に記載されているのですが、空間線量は平成 12～20 年度の平（合同庁舎）で 0.03～0.07 μ G/h、平成 24 年 7 月 2 日は同じ場所で 0.1 μ G/h となっており、少しですが増えています。

矢祭町は花崗岩がありますので、震災前から高めの数値（0.12 μ G/h）となっています。

※単位 μ G/h（マイクログレイ/時）は μ Sv/h（マイクロシーベルト/時）と意味は異なりますが、同等に考えてよいということになっています。

以上



～参加されたみなさま、お疲れ様でした～

第 4 回ミニ相談会は 9 月 19 日（水）10：30～実施します！！

興味を持たれた方は、窓口かお電話でお問い合わせください。